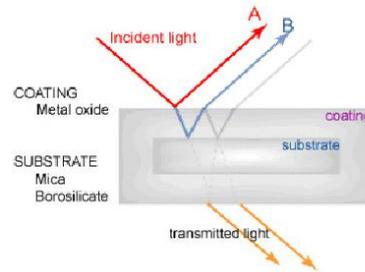


窓ガラス用遮熱光触媒クリアー

目的・用途

窓ガラスの遮熱機能も有する光触媒クリアーのご要望を強くいただいて効率のいい遮熱顔料成分の選択を鋭意検討してきましたが、このたび近赤外線を効率的に反射する特殊パール顔料を採用してその目的を満足する窓ガラス専用の熱線反射光触媒クリアーを完成しました。



特筆すべき特長

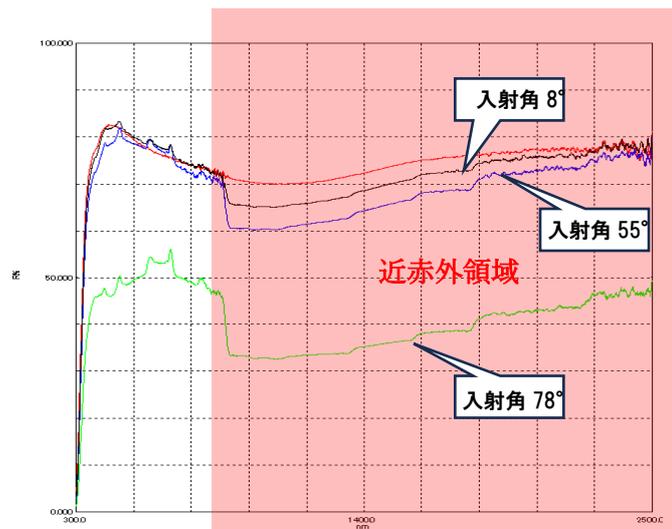
特長として以下が上げられます。

1. 近赤外線を**吸収ではなく反射する**のでガラスの温度は上昇せず熱割れの恐れがない
2. 光触媒効果でセルフクリーニング&防塵機能も備わっている
3. 溶剤がエタノールだけで臭気が穏やかなので室内外のどちらにも施工可能
4. バインダーは高フッ化度のナフィオン樹脂なので耐候性が良好

熱線反射性能のご説明

パール顔料では近赤外線も含めた光の反射は入射角の干渉に依りますので反射率は入射角度により大きく異なります。

右のデータは 40cc/m²を塗布した場合の透過スペクトルですが夏至の南中高度(78°)では60%以上の近赤外線を反射し逆に春・秋分の南中高度(55°)では60~70%に上がっています。つまり「夏は涼しく、冬は暖かく」の理想的な近赤外線反射性能です。また、近赤外線の吸収ではなく反射ですので、室内で発生した熱線も室内に戻りますから、カーテンのない窓部屋の冬場の室内省エネにも活用できます。



透明性はほとんど阻害しません。

とくに入射角 0° のヒトの目の高さでは透明性が高くなるという便利な特性を有します。



施工

透明感を損なわずきれいに仕上げるためにはエアスプレーガンが必要です。一般消費者のDIYでは不可能で、この材料はプロによる施工が安心です。

工程	材料	内容	総塗布量	養生
清掃	水、洗剤その他	施工ガラス面をきれいにする		
塗装	NFE2 (ガラス遮熱用)	エアスプレーガンで吹き付ける。吹きムラを防ぐため5~10回に分けて塗り重ねる	40~80 g/m ² ※1	1hr<

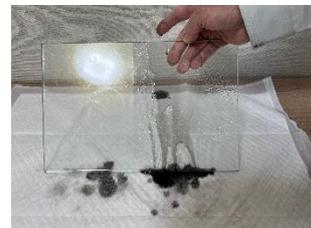
※1 施主のご希望に合わせて塗布量を調製することが可能です

施工の動画はYouTubeでも解説しておりますので右のQRコードからご覧ください

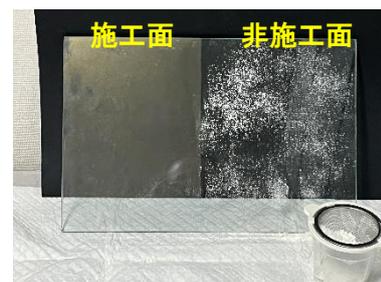


光触媒としての性能

塗布して仕上がった直後から光触媒の高い親水性が確認できますが、これにより窓への雨だれ汚染が長期にわたって防止できます。清掃は原則的には散水だけで十分な状態に保てます。



また表面抵抗 $10^7 \Omega$ 以下の、透明薄膜としては最高レベルの帯電防止機能も有しますので乾燥期のホコリ汚れも効果的に防止できます。



お問い合わせは(株)ケミカル・テクノロジー代理店